

SAPPOROこども未来トーク2023夏

【概要】

【開催日時】

令和5年8月8日(火)
8月9日(水)
10:00~16:00

【開催場所】

札幌留学生交流センター

【主催】

(公財)札幌国際プラザ

【共催】

札幌圏大学国際交流フォーラム

【後援】

札幌市、札幌市教育委員会、
札幌市小学校長会、
札幌国際理解教育研究会

本事業は、国際的な視野を持ち未来を切り開く力を持った青少年の育成を目的に実施しています。

今回は市内の小学6年生21名が、8月8日・9日の2日間のプログラムの中で、多文化共生とは何か、グループでの対話を通して考えました。また、事業を通して、公募で集まった大学生5名が、ディスカッションの支援など子どもたちのサポートに当たり、共に学びました。

初日は、会場である「札幌留学生交流センター」に住む留学生4名がゲストとして参加し、自分の部屋や調理室などの共有スペースを案内しながら、センターでの生活や留学生の日常について教えてくれました。

また、札幌市内に住む3名のギニア・ポーランド・韓国出身のゲストスピーカーから、日本人と外国人の災害に対する意識の違いや日本で遭遇したカルチャーショックなど、彼らが札幌や日本に外国人として暮らして体験したことや感じたことの話などを聞きました。そして、彼らを同じまちに住む身近な存在として感じるとともに、彼らから聞いた内容をヒントに、札幌が「国籍や文化をこえて誰にでもやさしいまちになるには」どうしたらよいか、自分たちに何ができるかを話し合いました。

イベントの最後には5つのグループに分かれて、テーマごとに発表を行いました。ピクトグラムの効果的な活用、外国人と日本人が互いの文化を学び合いながら共に生活するシェアハウス、地域での防災訓練など、多文化共生の実現に向けて、様々な視点からアイデアを発表しました。



留学生交流センターの見学



外国人市民との対話



成果発表

子どもたちは札幌に住む多様な外国籍の人々や、他の小学校の児童、大学生などと、直接会って交流できる楽しさをかみしめるとともに、「今回学んだことをヒントに多文化共生の取り組みを実践したい」などと感想を述べてくれました。